

五省会ニュース

ご せい かい

NO.171

医療法人財団五省会
医療法人 西能病院
西能みなみ病院
介護老人保健施設 みどり苑
発行人 西能 竝

contents

平成23年
西能病院を移転新築
故西能正一郎儀
お別れの会
トピックス
五省会研究発表会
患者さん利用者さんの声
ばればれ
健考クラブ
楽しく介護
診療案内
お知らせ



雪に灯る 橋爪 清

新年を迎えて

昨年11月18日、医療法人財団五省会の創業者で前理事長の西能正一郎が永眠し、服喪のなかで新年を迎えることとなりました。前理事長の生前は全国の皆様から多大なご厚誼を賜りましたことに謹んで御礼を申し上げます。

社会を見渡せば、自民党から民主党への政権交代が現実のものとなり、時代が確実に移ろいゆくのを感ずるところですが、新体制下の政治経済は混迷を深めるばかりのように思われます。本年4月の診療報酬改定の方向性も不透明であり、政府には国民の生命と健康を守る方策を明確に打ち出していきたいものです。医療や介護の現場では、患者さん、利用者さんを前にして休むことなく毎日の業務が続いております。技術や品質の向上を怠ることなく、常に相手への思いやりの心を持って、本年も頑張っていきたいと思っております。

かねてより進めてきた西能病院の移転新築事業も、今春の着工が間近となつて参りました。設計のまとめや機器の選定など多忙な一年となりますが、職員一丸となつて本事業を成功させ、患者さんにとつても職員にとつても、すばらしい新病院が造り上げられることを願つてやみません。

年頭にあたり、医療法人財団五省会の平成22年の年間目標を申し上げます。

- 1 新西能病院の建設着工と移転に向けた準備
- 2 教育研修の推進とサービス提供レベルの向上
- 3 地域の医療・福祉・介護資源とのネットワークづくり
- 4 労働生産性の適正な評価に関する諸検討
- 5 診療報酬改定を踏まえた事業戦略の立案

本年もよろしく願い申し上げます。

医療法人財団五省会
理事長 西能 竝

北陸随一の整形外科専門病院を目指して

平成23年 西能病院を移転新築!



医療法人財団五省会では、現在、富山市五福にある西能病院を神明地区（富山市高田）に移転新築する事業を進めています。本事業は、平成18年の西能みなみ病院（富山市秋ヶ島）の分院化から続く一連の事業であり、当院の特色である整形外科治療の専門性をさらに高め、北陸随一の整形外科病院の創設をめざすものです。今号より新病院オープンまでの間、本事業の概要と経過を連載で報告します。

五福の地を離れ再出発

西能病院の歴史は、昭和37年、創業者の西能正一郎が富山市星井町に「西能整形外科医院」を開設したことに始まります。開院当初は「整形外科」という新しい診療科目が知られておらず、閑古鳥の鳴く医院の玄関に、職員の靴を並べて患者さんでにぎわっているかのように演出した、というエピソードも残っています。幸いにして、ほどなく大勢の患者さんが訪れるようになり、より広い施設を建てるために、開院後2年足らずで五福の現在地に移転しました。以来46年にわたり、皆様のご支援をいただいで五福の地で診療を続けてきましたが、このたび、高度化する医療ニーズに対応できる「新生・西能病院」を開設すべく、富山市高田の新天地に移転新築することとなりました。

移転先は現病院から1キロ余り南下した地点にあり、五福・桜谷・呉羽方面からの通院にも支障のないものと考えております。地域の皆様におかれましては、新病院を引き続きご利用いただけますようよろしくお願い申し上げます。

整形外科治療の「専門店」へ

本事業の基本方針として「整形外科治療への専門特化」を掲げています。新病院では、診療機能を整形外科に集約し、手術やリハビリテーションの設備を強化することで、運動機能の傷害全般を対象とする専門的医療を提供します。

現在、ホームページなどの情報ツールの発達を背景に、患者さんが積極的に病院を

選んで受診する時代を迎えています。選ばれるためには、当院の強みや特徴を明快に打ち出し、その分野では地域で一番だ、と認められる病院とならねばなりません。



かつて、医療機関の理想型はあらゆる診療科がそろった「総合病院」でした。しかし、近年医師不足や診療費の抑制といった逆風が医療界を直撃するなか、専門分野がはつきりせず、効率もよくない「総合的」病院が経営難に陥っています。

そこで厚生労働省は、医療機関の機能強化を強力に推し進める政策を打ち出しました。今後の大きな流れとして、総合病院は「百貨店」のような高品質かつバラエティに富んだ医療を、クリニックは「コンビニ」のような便利で身近な医療を、という二極分化が進んでいくものと予想されます。

そうした変革期の医療界にあつて、当院のような中小病院は、いかなる方向を目指すのか。導き引き出された方針は、「整形外科のスペシャリストとして地域社会に貢献する」ことでした。いわば、百貨店でもコンビニでもなく、「専門店」を目指し、自院の特色を明確にして、ブランド化していく。これは結果的に、開設当初の初心に戻ることにつながるのかもしれない。

（五省会法人本部長 西能 淳）

故西能正一郎儀

お別れの会を挙行

医療法人財団五省会の創業者であり、前理事長の西能正一郎が二〇〇九年十一月十八日享年八十一歳で逝去しました。ここに生前のご厚情に感謝し、謹んでご通知申し上げますとともに、十二月十三日、オークスセレモニーホール平安にて「お別れの会」を執りおこないました。

医療関係者、故人の友人、当法人職員など、たくさんの方にご参会いただき、前理事長を偲んで献花いただきました。あらためて感謝申し上げます。



故人の業績や思い出を語るとともに、別れを惜しむ約600名の参会者にお礼を述べる西能 五省会理事長

西能正一郎は、教育者である両親の長男として生れ、活潑な少年時代をすごし、県立高岡中学校から海軍兵学校に入学しました。五カ月で終戦となり、帰郷して間もなく病気で妹を亡くした悲しみの中、医師になることを決意し、弘前大学医学部に学び、整形外科専門医となりました。

医師であると同時に病院経営にも進取の気性をもつて取り組み、富山では初の整形外科専門の病院を開業しました。初期よりリハビリテーションなど新しい治療方法や医療機器を導入する一方、医療は地域社会のものであるとして法人化し、救急車・通院バスを導入、夜間・休日診療を開始して利便性を高め、患者さんのニーズに合わせた医療を行うことをモットーとしていました。

職員にも、病院は生活基盤であるとして常に新機軸に取り組み意欲を促し、また、安心して働ける職場づくりを心がけていました。院内保育所（現かたかご保育園）の開所もその一つでした。

晩年、九死に一生を得るような交通事故にあり「医者が患者になつたとき」という文章を残しています。自分が患者の立場になつて初めて見えてきたものがあるとして、平成十二年に書いた自伝「航跡」の中で、病気をきちんと理解し、患者さんへの思いやりの心が大切であると述べています。皆様に愛され、支えられて人生を全うしたことに感謝し旅立ちました。

西能正一郎 略歴



藍綬褒章受章
平成12年

昭和三年 富山県福野町（現南砺市）に生まれる

昭和一六年 県立高岡中学校入学

昭和二〇年 海軍兵学校入学

昭和二一年 官立富山高等学校理科乙類入学

昭和二四年 弘前医科大学入学

昭和三一年 農協高岡病院整形外科に勤務

昭和三三年 医学博士（弘前大学）

昭和三四年 農協滑川病院整形外科医長

昭和三七年 西能整形外科医院星井町で開業、院長に就任

昭和三八年 救急車導入

現在地に西能整形外科病院開院

昭和四〇年 病院一期増築工事完成

昭和四二年 通院用バス、運行開始

昭和四三年 病院二期増築工事完成

昭和四五年 病院前に企業内保育所開所

昭和五〇年 紺綬褒章受章（第一回）

昭和五四年 「医療法人財団五省会」認可理事長に就任

昭和五六年 「特定医療法人」承認

昭和五八年 病院三期増築工事完成

昭和六三年 休日診療開始

六〇歳で西能病院院長退任

平成一二年 五省会理事長退任

藍綬褒章受章

平成二二年 逝去、享年八二歳

おいしく
地産地消で健康づくり
ヘルシーメニュー
野菜の力で寒さをのりきる

みどり苑がある秋ヶ島の畑いっばいに育った長ネギ、里芋、かぶなどの野菜をたっぷり使った料理を紹介します。



- 〈メニュー〉
◇長ネギのとやまポーク巻
◇かぶと富山柿のおすわい
◆野菜たっぷり豆乳汁
◇ごはん（品種：てんこもり）

| □1人当り栄養 | |
|---------|--------|
| エネルギー | 573cal |
| 蛋白質 | 22.4g |
| 炭水化物 | 65g |
| 脂質 | 22.7g |

てんこもり品種は富山の新しいブランド米として、期待もてんこもりのお米。早生の「てんたかく」、中生の「こしひかり」に続く、晩生の品種として2008年より本格デビュー。名前は、清らかな水や大地の恵みをもてんこもりにした「富山の最高のおもてなし」という意味です。

〈レシピ〉
◆野菜たっぷり豆乳汁

| 材料1人分 | | (切り方) | |
|-------|-----|--------|--|
| ベーコン | 10g | 1cm幅 | |
| さといも | 30g | 一口大 | |
| 大根 | 30g | いちよう切り | |
| ごぼう | 15g | ささがき | |
| しいたけ | 10g | いちよう切り | |
| 葱 | 10g | 2cm幅 | |
| 人参 | 5g | | |
| 焼豆腐 | 30g | さいころ | |



| | |
|------|------|
| 豆乳 | 80cc |
| 水 | 70cc |
| みそ | 適量 |
| サラダ油 | 適量 |

作り方

- ①ベーコンと野菜を炒める
- ②①に水を入れ煮込む
- ③野菜に火が通ったら豆乳を入れ、味噌で味付けする
- ④焼豆腐を入れる ※夏はトマトを入れてもおいしく仕上がる

「地元のおいしい野菜を食べてもらいたい」

そんな思いからみどり苑では、秋ヶ島生産組合様のご協力を得て、地場産野菜を使ったメニューを提供しています



9月、地元農家で野菜の苗植え体験



11月、苗植えた白菜、キャベツなどが見事に育っている

TOPICS
トピックス

医療・介護の質の向上をめざして
五省会3施設合同研究発表会



全人工膝関節置換術施術後のレントゲン写真

人工膝関節置換術は変形性膝関節症や関節リウマチなどに用いられる手術。西能病院では年間約70件のこの手術を行うが、術前に杖歩行・独歩が可能な36症例を対象に歩行能力を比較した。（平均年齢75±5.3歳、術後平均在院日数は49日±31.4日）

人工膝関節置換術前後における歩行能力の比較
西能病院理学療法士 石吾巨

12月21日、富山市総合体育館研修室において第21回目となる「医療法人財団五省会」3施設（西能病院・西能みなみ病院・みどり苑）合同研修会が開催され、14演題の研究発表が行われました。各施設の発表より患者さんや利用者さんに身近なテーマを取り上げた研究を紹介します。

医療法人財団 五省会 研究発表会



五省会各施設では普段よりさまざまな研究課題に取り組み、専門性と「チームワーク」を高めているが、発表会により研究成果を職員全体で共有している

医療法人財団 五省会 研究発表会



特別講演として新病院建設計画の概要を発表する増田明院長

演題および発表者

第1群 7演題 座長:西能病院 看護部手術室部長 押川志津子

| 施設部署名 | 演題 | 発表者 |
|-----------------|--|-------------|
| 1 西能みなみ病院内科 | 五省会職員健診におけるHbA1c測定の意義 ～糖尿病早期発見のために～ | 内科医局長 石原元 |
| 2 西能病院看護部中材 | 灌流液を使用する膝関節手術の体温管理 ～保温覆布を使用した術中の体温変化～ | 看護部 紀子 |
| 3 みどり苑認知症専門棟 | 自然排便を目指した取り組み ビフィズ菌末BB536を使用して | 准看護師 幸恵 清水 |
| 4 西能みなみ病院看護部3病棟 | 耳のケアに関する一考察 | 看護補助 保子 前坂 |
| 5 みどり苑一般棟 | 高照度光療法を活用して ～朝の光を浴びて体内時計を整えよう～ | 介護副主任 麻美 金子 |
| 6 西能病院診療部リハビリ科 | 人工膝関節置換術前後における歩行能力の比較 | 理学療法士 石吾巨 |
| 7 みどり苑認知症専門棟 | 「ニーズに応えるケア」実践のために ～センサーマットを活用して～ | 介護福祉士 草島 |

第2群 7演題 座長:みどり苑居宅介護支援事業所 管理者 山口 節子

| 施設部署名 | 演題 | 発表者 |
|------------------|---|-------------|
| 8 西能病院看護部健診科 | 疲労蓄積度自己診断を実施して ～奮闘する五省会職員の現状を伝えたい～ | 健診科 長子 山崎 |
| 9 みどり苑診療部栄養 | 地域に根ざした施設を目指して ～食をとおしてできること～ | 栄養士 主紀 栄 坂井 |
| 10 西能みなみ病院看護部2病棟 | 業務の効率化を図って ～胃腸保護具の考察～ | 介護福祉士 千幸 米良 |
| 11 西能病院看護部2病棟 | 排泄行動に関する転倒・転落予防への取り組み | 看護副主任 真紀 桃原 |
| 12 西能病院看護部3病棟 | ライフ・サイクルに合わせた職場づくりを目指して ～育児制度に関する調査からわかったこと～ | 看護部 百合枝 猪又 |
| 13 みどり苑事務部施設 | みどり苑におけるソーラー給湯システムの利用状況 | 施設労務員 喜一 石倉 |
| 14 西能病院看護部外来 | 外来患者の問い合わせ内容から見えてきたこと | 看護師 真弓 窪谷 |

本研究の結果、術前に杖歩行・独歩が可能であった症例は、術後早期（訓練室出療から2週程）に歩行能力が術前と有意差の無い程度にまで回復すると考えられる。3週においては全症例で杖歩行・独歩の練習を開始しているが、軟部組織由来の疼痛や、関節可動域制限などが長期化する症例もある。総じて、個人差はあるが、術後は「痛みがとれた」「歩き易くなった」など安定した除痛効果があり、生活の質は高くなっている。

糖尿病早期発見のためのHbA1c測定の意義
西能みなみ病院内科医師 石原元

HbA1c（ヘモグロビン・エーワンシー）測定は、過去1～2カ月間の血糖コントロールの状態を推測することができ、採血時に制限がないため、より確実に糖尿病の早期発見が可能といわれるが、五省会職員健診において血糖測定と比較した。「血糖値が正常で、HbA1cがわずかに高い、初期糖尿病（食前血糖正常・食後高血糖）が発見される」と仮説を立てたが、実際には血糖測定のみでも要精査・要観察者を抽出でき、HbA1c測定のみでは異常なしの判定となるケースもあった。

五省会職員の場合は、受診しやすく、糖尿病を発見する機会が多い環境にあるので、HbA1c検査の意義は低い、一般的な、国際的な評価が高く、メタボ健診でも実施されているように、HbA1cと血糖値を併用したほうが早期発見



午前中、高照度の光の下でくつろぐ入所者

高齢者は、睡眠覚醒リズムの早まり、夜間睡眠の質の低下、日中の眠気や昼寝の増加により、中途覚醒などの睡眠障害を起こしやすい。また、白内障などで、日光の光を受けることも不十分である。

高照度光療法では、午前中高照度の光源にあたり、日中の覚醒レベルが上昇し、夜間の睡眠に効果が期待される。みどり苑には食堂の天井にHF蛍光灯32Wが75本埋め込まれ、5500ルクスが得られる設備があり、これを活用して、アクティウオッチという計測機器により体動を測定、睡眠の状態を測定した。

その結果、①睡眠効率があがった、②日中、食事時も含め開眼していることが多く、家族や職員の声掛けに返答する回数も多くなった。今後、この治療法を他利用者へもひろげるとともに、効果を示す評価指標をみつめることが課題である。

高照度光療法を活用して朝の光を浴びて体内時計を整えよう
みどり苑介護福祉士 金子麻美

見には有利であるといえる。

患者さんやご家族からのご提案・ご要望について、各部門の責任者が回答いたします。

【西能みなみ病院】

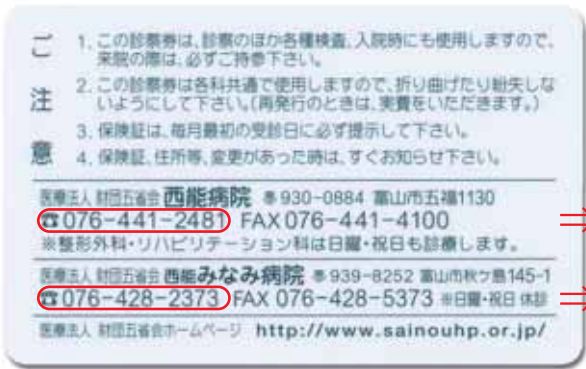
診察券の電話番号標記

Q 西能病院と西能みなみ病院の診察券が共通のため、電話番号を間違えてかけてしまいました。表記が紛らわしいと思います。

(外来患者さんより)

A ご指摘ありがとうございます。平成18年4月に西能みなみ病院が開院して以来、両方の病院で使用できる診察券をお渡ししております。今後、より分かりやすい表記や案内方法を検討していきたいと考えております。

(西能みなみ病院事務部長 土代正治)



①西能病院 ②西能みなみ病院

【みどり苑】

介護ボランティアをするには

Q ボランティア活動に興味がありますが、介護の経験などないの自信がありません。私にできるボランティアはありますか？

A みどり苑では随時ボランティアを募集しています。初めての方でも活動しやすいようにいろいろな活動内容を取り揃えています。活動時間をご都合に合わせてくれるものもありますので、いつでもお気軽にご連絡下さい。

・喫茶ボランティア：月1回程度、喫茶コーナーの補助

・カードクラフト：月1回程度、食事に添えるカード等の作成

・レクリエーションの補助：平日の日中、ゲーム、体操、作品作り、脳トレ等の補助

・ドライヤーかけ：平日の日中

・シーツ交換：平日の午前

・話し相手：随時

(みどり苑支援相談員 長嶋千尋)



入所者とお話されるボランティアさん

ぽればれ

くゆっくり・おだやかに

ちょっと元気になる話

西能病院患者
宮田 良登さん (43歳)



上吉川の獅子舞

スポーツ安全を学びたい

十一月にアキレス腱を切って入院中の宮田良登さんは、突然のアクシデントに首をかき上げる。

「こんなはずでは…」

二十五年ぶりにバドミントンのラケットを持った、そのときだった。高校時代はふつうにできた動きだったし、最近健康のために柔軟体操やスクワットなどで多少は鍛えていたつもりだった。しかし、足首のストレッチが不足していたのだろうか。適切な知識がなかったことを悔いた。

宮田さんはこれまで青森や鳥取など遠方の鉄道・道路の橋の建設工事にたずさわってきたが、二年前から県内の仕事についた。婦中町に家を建てたこともあり、これを機に



松葉杖で階段昇降を練習する宮田さん。バランスをとるのがむずかしい

青年団に入り、いろいろな行事を手伝ってきた。「地域で仲間や友達をつくりたいと思い、獅子舞にまけてもらいました。今年はどうにか一人前に笛を吹けるようになりました。楽しいですよ」

さらに、近所のバドミントンのコーチをしている人に、スポーツ少年団を手伝ってほしいと頼まれた。運動不足の解消にもなるし、五年生の息子さんが陸上競技で他のコーチのお世話になつてくる。みんなともっと親しくなるにも渡りに舟だと引き受けた。そんな折の突然のケガだった。

「会社や同僚に迷惑をかけてしまつたが、スポーツ安全のノウハウを学び、職場の安全づくりに生かしたい。また、今後もスポーツを通して地域に溶け込んでいきたい」と、前向きだ。

(12月7日取材)

心と体のスキルアップ

〜バスケットボールに学ぶ〜

五省会企画情報室

夏目 忠明

バスケットボールは「アメリカ三大スポーツ」だが、日本での人気度や競技人口はいまひとつ。

私は、中学・高校時代をバスケットボール部で過ごした。入部の動機は記憶にないが、次第に魅力を感じるようになっていた。何が魅力か？といえば、プレイヤー同士の体の接触が多くエキサイティング、攻守の切替えが早く、最も多く点数が入るスポーツであることなど。プレーを通して、考え方や環境の違う人に出会えることも魅力だ。

社会人になってからの数年間、バスケットボールはもとより簡単な運動すらしらない生活が続いた。繁忙と不摂生から、職場健診で「中性脂肪」の数値が参考基準値を越えんばかりになり、筋肉が落ち脂肪が増えて、体重もかなり減少していた。そこで、一般社会人バスケットボールクラブでプレイヤーとしての活動を再開、7年が経過

した。最近ではちょいとキツイと感じることもあるが、自分の健康管理とバスケットボール競技への理解を高め、普及、発展のためにも継続したいと思っている。

また、近年週2日小学生を対象とするミニバスケットボールの練習に参加するようになった。指導者として教えることは簡単ではないが、子どもたちにプレーの楽しみや喜びを体験してもらいたいと願っている。そして、いつの日か、野球・サッカーと並んで「日本三大スポーツ」といわれる時代が来ることを楽しみに、自らの心と体のスキルアップにも取り組んでいる。



ミニバスの練習中のひとコマ

ハートフル・ケア

楽らく介護

その17

食事④

人は飲み込むことで胃に食べ物を送り込みます。飲み込むこと（嚥下）は簡単な動作のようですが、実は複雑な動きを含んでいます。今回はその仕組みを説明します。

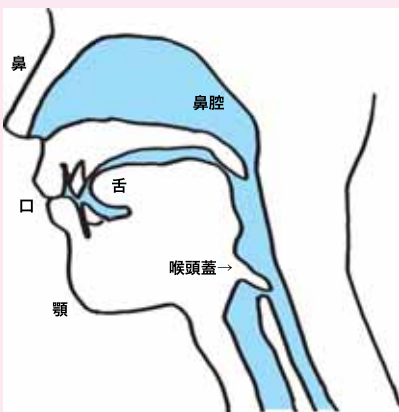
まず、口の中で食べ物を噛んで（咀嚼）、食べ物を飲み込みます。すると、食べ物は「食道」を通って胃に到着します。この「食道」と肺に空気を送り込む「気道」は始めはつながっており、喉の奥で分かれます（図参照）。

食べ物の塊はゴックンと飲み込むときに「気道」に付いている「喉頭蓋」が反射的に閉じることで、食道に流れ込んでいきます。この時に喉頭蓋が閉じる反射が鈍いと間違つて気道に流れ、肺に異物が入り込むこ

とになります（誤嚥）。しかし、たいがいの場合、気道に異物が入り込んでも「むせる」ことで排出されます。うまく排出できないと、誤嚥性肺炎を引き起こすこともあります。

健康な時は飲み込むことに注意を払うことはありませんが、脳卒中の後遺症、老化や認知症により飲み込む力が低下するとうまく飲み込むことができなくなることがあります。

飲み込むことに支障が出てくると、今まで通りの食事が困難になることがあります。むせやすくなってきた、飲み込みにくくなってきた等の症状がある時は、飲み込むことを意識して行いましょう。



【人の横顔断面図】

↑気道 ↑食道

| 診療科 | 平日診療(月～金) | | | | | | 休日診療(土・日・祝) | | |
|------------|---------------------|----------------------------------|--------------------------|---|--|------------------------------------|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| | 時間 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 時間 | 土 | 日・祝 |
| 整形外科 | 午前 (8:30～12:00) | 西能 竝 市村 和徳 信清 正典 | 根塚 武 橋口 津 堂後 隆彦 | 西能 竝 仲井間 憲成 辻 陽雄 (隔週 9:00～) 川口 善治 | 西能 竝 根塚 武 仲井間 憲成 | 信清 正典 青木 雅人 松下 功 | 午前 (8:30～12:00) | 市村 和徳 信清 正典 堂後 隆彦 | 交替制 |
| | 午後 (4:00～7:00) | 西能 竝 根塚 武 堂後 隆彦 (5:30～) | 仲井間 憲成 信清 正典 青木 雅人 | 市村 和徳 橋口 津 松下 功 | 根塚 武 (～6:00) 橋口 津 堂後 隆彦 ●スポーツ整形も 行います | 市村 和徳 青木 雅人 川口 善治 (～5:30) | 午後 (1:30～5:00) | 根塚 武 橋口 津 青木 雅人 | 交替制 ●スポーツ整形も 行います |
| 内科 | 午前 (8:30～12:00) | 川上 恭右 (消化器) 森田 弘之 (消化器) | 川上 恭右 (消化器) | 森田 弘之 (消化器) | 川上 恭右 (消化器) | 森田 弘之 (消化器) | 午前 (8:30～12:00) | 中山 康弘 (消化器) | 休診 |
| | 午後 (3:00～5:00) | 川上 恭右 (消化器) | 松井 祥子 (呼吸器) | 森田 弘之 (消化器) | 川上 恭右 (消化器) | 森田 弘之 (消化器) | 午後 (1:30～5:00) | 休診 | 休診 |
| 糖尿病 内科 | 午後 (3:00～5:00) | 小林 正 | | | | | | | |
| 眼科 | 午前 (10:30～12:00) | | | ゆのき 柚木 達也 | | ゆのき 柚木 達也 | 都合により担当医が変更になる場合があります。 ご了承ください。 | | |
| 麻酔科 | 午前 (8:30～12:30) | | | | 増田 明 (顔面・眼瞼痙攣 外来一予約制) | | | | |
| リハビリテーション科 | | 午前8:30～12:00 午後4:00～7:00 | | | | | 午前8:30～12:00 午後1:30～5:00 | | |

| 午前9:00～12:30 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|--------------|------|-------|------|------|------|--------|----|
| 内科 | 石原 元 | 森本 茂人 | 石原 元 | 石原 元 | 石原 元 | 石神 慶一郎 | 休診 |
| リハビリテーション科 | 浅野 裕 | 浅野 裕 | 浅野 裕 | 浅野 裕 | 休診 | 浅野 裕 | 休診 |

- 入所サービス
- ショートステイ
- デイケア(通所リハビリテーション)
- 居宅介護支援事業所

ボランティア募集 月・火・木・金の午前・午後
入浴後のドライバーかけ/利用者様の活動サポート/話相手

お知らせ

■ みどり苑祭開催

去る11月7日(土)、みどり苑にて恒例のみどり苑祭が開催され、作品展、秋ヶ島地産野菜バイキング、バザーなどでにぎわいました。富山市出前講座を聞き、富山みずほ民謡会による演奏・踊りをご家族や地域の皆様とともに楽しみました。



秋ヶ島地産野菜バイキング



■ 西能みなみ病院クリスマス会

12月16日、西能みなみ病院にてクリスマス会が催され、津軽三味線芸人、中山孝志さんと安東有希子さんによる巧みな演奏と唄、楽しい話芸で和やかなひと時を過ごしました。(医師会入院生活安らぎ事業支援にて開催) 病院スタッフによるハンドベルの演奏に合わせて、「赤鼻のトナカイ」などをみんなで歌いました。

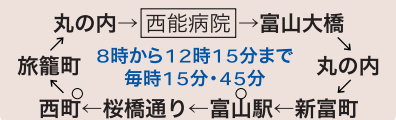
西能病院通院バス

月曜～土曜 午前運行(日曜、祝日は休み)

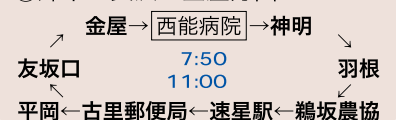
○印は常時停留所、その他は臨時停車します。

★詳細は受付でおたずねください

① 富山駅・西町コース



② 婦中・長沢・金屋方面



③ 呉羽・中老田・北代・田刈屋方面

